平成２９年度関東東海北陸・近畿中国四国農業試験研究推進会議合同茶業部会

現地研究会　開催要領

関東東海北陸・近畿中国四国農業試験研究推進会議合同茶業部会

部会長　農研機構果樹茶業研究部門　茶業研究監　吉田建実

１．趣旨

近年、地方の農林水産業と農山漁村の活性化を実現するため、地方の特産農作物を地域資源として見直す動きが起きている。中山間地域に適した重要作物として古くから栽培されてきた茶においても、各地域で特徴のある特産茶が製造されてきた。しかし、流通面における規格化が進むとともに、供給主体の零細さや供給量の確保が困難なことから、全国的な展開に至らずに地方で伝承されてきた。一方、消費者の嗜好の多様化や健康志向意識の向上から、特徴のあるお茶や茶の機能性に対する関心が高まっている。

　そこで、各地域に伝わる地方茶の伝承の状況、地方茶の持つ機能性に関する研究状況とこれらを活かした販売戦略について情報交換を行い、今後の茶業研究の参考とする。

２．開催日時　　平成２９年８月７日（月）１３：００～８日（火）１２：３０

３．開催場所

 （１）現地検討会（７日　１３：００～１７：３０）

①小笠原功治氏茶園（高知県長岡郡大豊町東梶ヶ内）

②大豊町山村農業実践センター（高知県長岡郡大豊町中村代王）

 （２）研究会（８日　９：３０～１２：３０）

高知県立県民文化ホール（高知市本町４丁目３－３０）

４．検討事項

テーマ「地方茶の伝承と今後の販売戦略、その現状と課題」

（１）現地検討会（７日　１３：００～１７：３０）

１）出発場所・時刻　高知駅周辺（後日、地図とともにお知らせします）・１３：００

２）現地検討

①小笠原功治氏茶園（高知県長岡郡大豊町東梶ヶ内）

②大豊町山村農業実践センター（高知県長岡郡大豊町中村代王）

 ３）降車場所・時刻　高知駅周辺（後日、地図とともにお知らせします）・１７：３０

（２）研究会（８日　９：３０～１２：３０）

 高知県立県民文化ホール　第６多目的室（高知市本町４丁目３－３０）

 １）挨拶・情勢報告・話題提供（９：３０～１１：００）

①碁石茶のちから

碁石茶協同組合　吉村　優二

②二段階発酵茶「碁石茶」の機能性評価を中心とした高知県産学官連携

高知大学　受田 浩之教授

 ２）各府県の現状と問題点および総合討議（１１：００～１２：３０）

５．参集範囲

関東東海北陸地域各都県行政･試験研究機関、近畿中国四国地域各府県行政･試験研究機関、農林水産省生産局、農林水産技術会議事務局、地方農政局、農研機構中央農業研究センター、農研機構西日本農業研究センター、農研機構果樹茶業研究部門、その他部会長が必要と認めた者

６．事務局

農研機構果樹茶業研究部門　茶業連携調整役　荒木　琢也

TEL：0547-45-4105　　　　　　e-mail：cha-genchiken@ml.affrc.go.jp

７．その他

参加申し込み、資料提出、その他の詳細については、別途事務局から連絡する。